

■保護者の皆さんへ

鎌倉市では将来のまちづくり、景観づくりの担い手となる児童とその保護者の方に参加していただくためにこのようなセミナーを企画し、今回で9回目の開催になります。

今回のセミナーでは、昔ながらの佇まいを残す成瀬家住宅において、屋根の模型を使用した茅葺きや縄作りを行います。古民家の現場監督をしている方のご協力のもと、歴史ある建物がどのように作られているのかを学んでいただきます。

また、セミナー当日は、上記の体験学習のほか、茅葺きに関する絵本の読み語りや鎌倉市景観重要建築物等のパネル展示を行います。鎌倉市の景観形成に対する取り組みをご理解いただくきっかけになればと思います。是非ご参加ください。

■成瀬家住宅について

成瀬家は、旧江ノ島街道沿いに残る茅葺き屋根の平屋建ての民家です。

この建物は、鎌倉から三浦半島にかけてみられる近世農家の特徴をもつ、非常に重要な建物です。建物内部は、当初の部材が残されており、本来の主体構造を崩さずに適切な方法で現代生活にあわせて活用されています。

道路と接する部分には、鎌倉石の石積みと高垣が残り、成瀬家を包み込む斜面緑化が一体となって、魅力的な景観を形成しています。

平成21年9月には、鎌倉市の景観重要建築物等に指定しました。（指定第32号）

※通常は一般公開していません。

■セミナーの集合場所・時間：成瀬家住宅（鎌倉市手広2丁目32番1号）・午前10時

○大船駅東口2番乗り場から「津村」または「江ノ島」行き 江ノ電バス

「鎖大師」下車 徒歩3分

○鎌倉駅東口1番乗り場から「藤沢」行き 江ノ電バス

「手広」下車 徒歩10分

※車でのご来場はご遠慮ください



★現地地図

